

# 学校だより

【第1号】令和6年4月17日発行

<群馬県立しらがね特別支援学校通信>



## 「友情」「笑顔」「元気」

群馬県立しらがね特別支援学校  
校長 田中 健一

今年度より校長としてお世話になります、田中 健一と申します。  
どうぞよろしくお願いいたします。

本校は4月8日に始業式、9日には入学式がおこなわれ、令和6年度が  
スタートしました。昨年度まで、伊勢崎特別支援学校で校長をしていま  
したので、伊勢崎特別支援学校を卒業した生徒たちが「田中校長先生」と話し

かけてきて、とてもうれしくなりました。2年前、3年前に中学部で学んでいた生徒たちが大きくなり、  
応答も上手になり、高校生になったことを実感できました。本校の児童生徒全員が、ここで学び大人へ  
の階段を一步一步着実に上っていることを感じます。

さて、今年度は中学部に1名、高等部に20名の新生を迎えました。全校児童生徒数83名という  
大人数でのスタートとなりました。新生生にとっては、入学式は不安と期待の中での式だったと思いま  
すが、厳粛な雰囲気の中でおこなわれ、中高生らしい式となりました。式の中で、「友情」「笑顔」「元  
気」である校訓にふれ、その校訓のように「たくさんの友達を作り、その友達と仲良く過ごし、毎日楽  
しく笑顔で学校に登校し、病気になる元気の心と体をつくっていきましょう。」と話しました。この  
1年間教職員一同協力して、そのような児童生徒を育てていきたいと思えます。また、高等部卒業後、生  
徒は社会へと出ることとなります。自立と社会参加への階段を、一步一步着実に上っていけるように指  
導・支援していきたいと思えます。

保護者の皆様、学園の皆様には、今年度も本校の教育活動への御理解、御協力につきまして、どうぞ  
よろしくお願いいたします。



## ～入学おめでとうございます～

令和6年4月9日（火）に令和6年度入学式が行われ、中学部1名、高等部20名の新生が入学し  
ました。あいにくの雨模様でしたが、満開の桜の花が新生のお祝いをしてきているようでした。

生徒は新しい学部や新しい学校で不安や緊張の中での入学式でしたが、立派な態度で式に臨むことが  
できました。

また高等部生徒代表が「楽しく学校生活を過ごしていけるよう一生懸命頑張っていきます」と誓いの言  
葉を堂々と読み上げることができました。早く学校に慣れ、学校生活を楽しんでほしいと思えます。

ようこそ「しらがね」へ！！



(学校長 式辞)



(新生 誓いの言葉)

